

---

平成29年度第1回  
評議会資料#3

# 中部運輸局三重運輸支局等との 包括的事業連携協定の締結について

平成29年7月21日



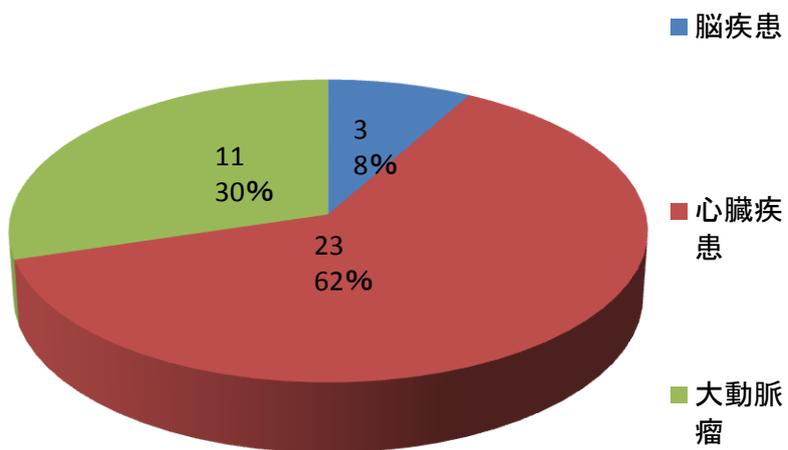
全国健康保険協会 三重支部  
協会けんぽ

---

# Ⅲ 事業用運送事業者に対する健康づくりの促進

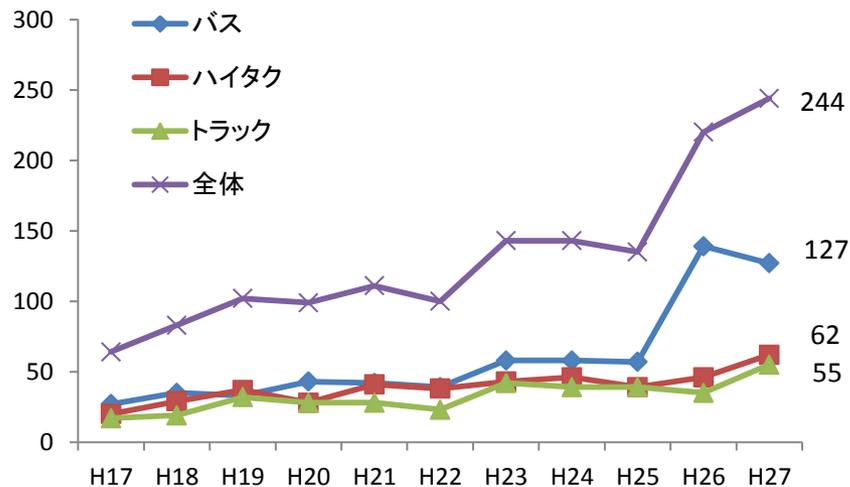
## 1. 事業背景

- ・プロドライバーの高齢化により体調急変による事故の増加が懸念される。



死亡運転者数(全国 平成27年)

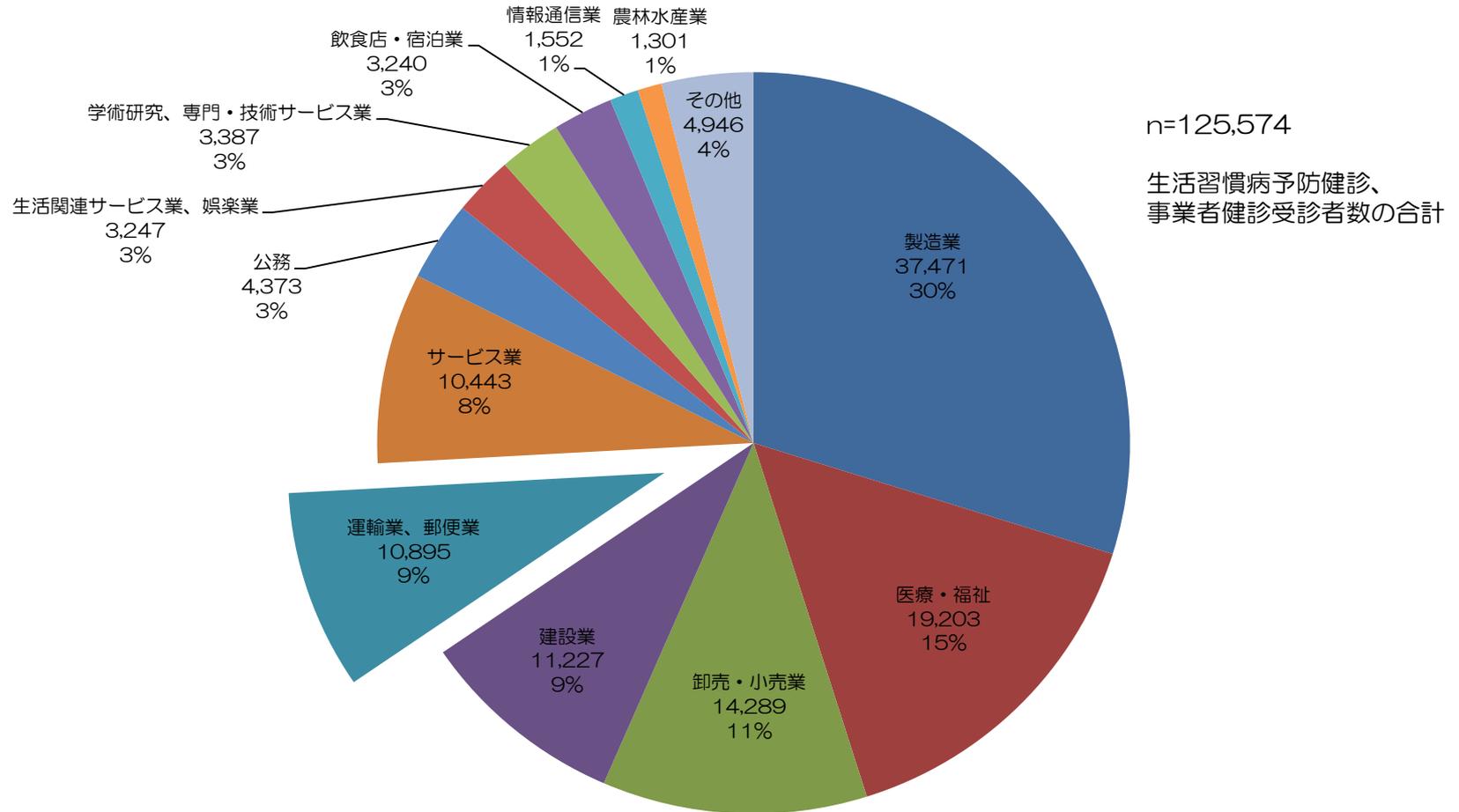
出展:国土交通省「自動車運送事業用自動車事故統計年報」



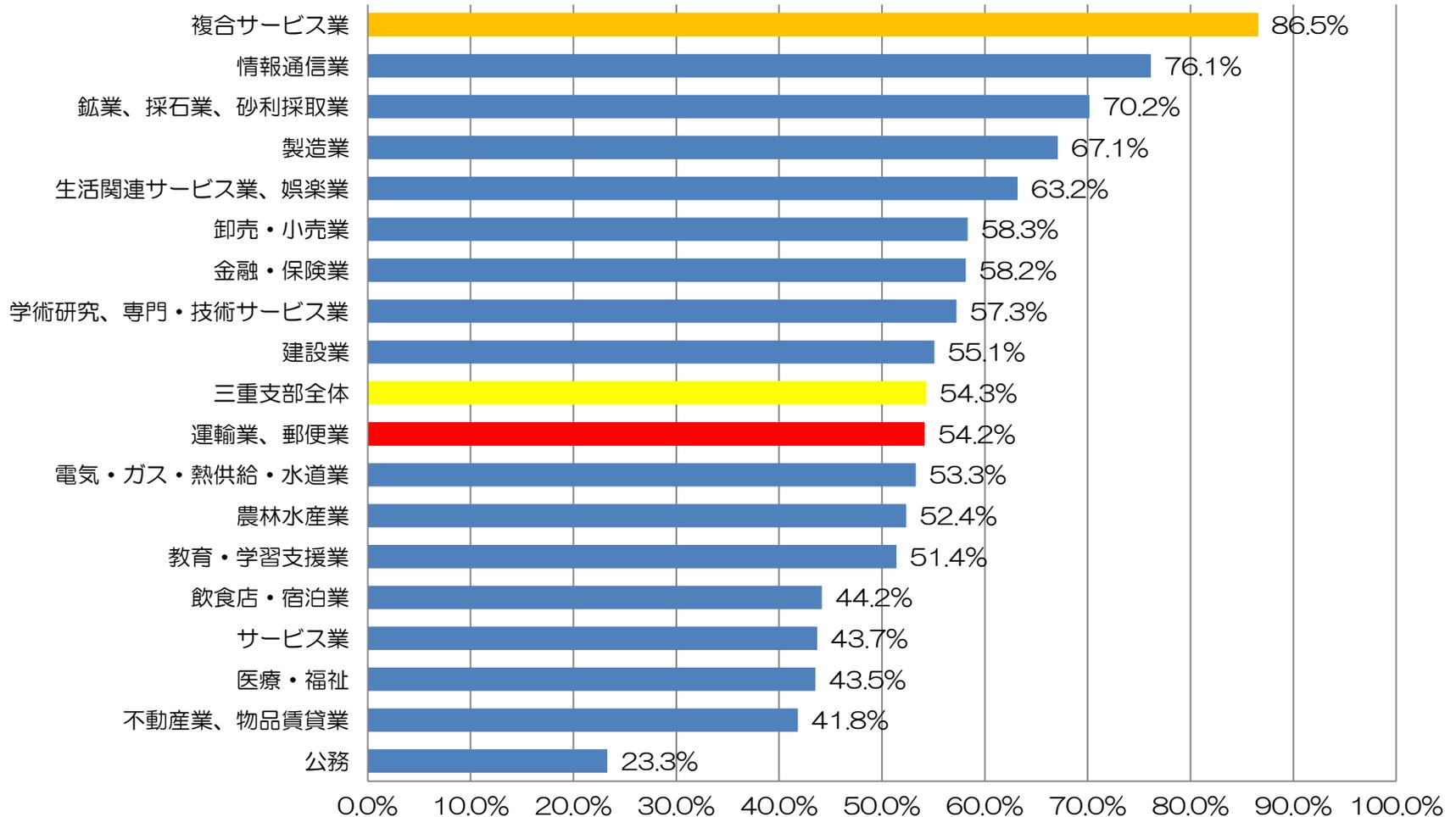
運転者の健康状態に起因する事案の報告件数(全国)

## 2.業種別健診受診率等について

### 業態別健診受診者構成割合



## 業態別健診受診率(参考)



使用データ: 平成27年度事業所情報リスト

※上記数値は、当協会が実施する「生活習慣病予防健診受診者」のものであり、事業者健診受診者数は含んでいない。  
分母は事業所の被保険者数（35歳以上75歳未満）の業態別合計、分子は生活習慣病予防健診受診者数で集計。

## 対象者数上位6業態リスク保有割合比較

	腹囲リスク	BMIリスク	血圧リスク	脂質リスク	代謝リスク	メタボリスク+ メタボ予備群
サービス業	31.9%	27.6%	36.0%	28.0%	14.2%	24.8%
医療・福祉	32.5%	27.7%	38.6%	28.4%	15.6%	25.3%
運輸業・郵便業	35.9%	31.1%	39.6%	30.3%	15.6%	28.8%
卸売・小売業	31.9%	27.0%	37.0%	26.5%	14.2%	24.5%
建設業	33.5%	29.1%	36.3%	30.9%	15.4%	26.7%
製造業	30.0%	25.6%	37.5%	25.6%	13.4%	22.8%
三重支部全体	32.3%	27.6%	37.4%	28.0%	14.4%	25.0%

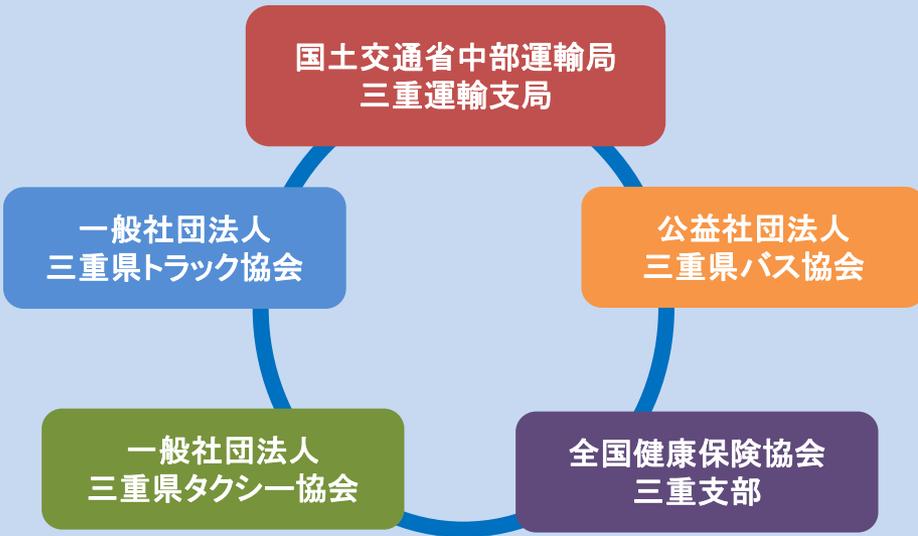
## 対象者数上位6業態質問票回答比較

	20才から体重増加	30分以上の 運動習慣なし	1日1時間以上の 運動未実施	生活習慣改善 意思なし	保健指導希望なし
サービス業	38.5%	82.2%	69.9%	31.7%	62.6%
医療・福祉	36.3%	81.3%	66.0%	27.4%	63.3%
運輸業・郵便業	40.9%	83.6%	75.4%	37.7%	66.9%
卸売・小売業	37.5%	83.1%	70.2%	31.9%	63.7%
建設業	40.7%	80.8%	71.5%	33.3%	64.5%
製造業	34.8%	84.9%	72.3%	37.0%	66.2%

### 3. 考察・事業目的

- ・運輸業・郵便業の生活習慣病に関連するリスクが三重支部平均を上回る。特に血圧リスク、メタボリスク保有割合の高さが目立つ。
- ・生活習慣の改善意思なしと回答した割合が高い。また、30分以上の運動習慣なしと回答した割合が高い。
- ・プロドライバーの体調不良に起因する交通事故を防止するため、三重運輸支局、各事業者団体、協会けんぽ三重支部の連携により、事業規模や事業形態に応じた効率的かつ効果的な健康管理対策を更に推進する。
- ・三重県トラック、バス、タクシー協会所属の事業所約1,100社、ドライバー数約25,000人の健康増進を図る。

## 4. 協定先



平成29年5月23日締結式の様子

国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

中部運輸局三重運輸支局

平成29年 5月 日発表

連絡先  
国土交通省中部運輸局  
三重運輸支局  
整備担当 加藤、人見  
TEL 059-234-8411  
FAX 059-238-1281

**全国初！！「プロドライバーの健康づくりの推進に  
向けた包括的事業連携に関する協定」を締結します**

中部運輸局では、運送事業者における健康起因事故の削減に向け、関係各団体（トラック・バス・タクシー各協会、全国健康保険協会（協会けんぽ））に働きかけて「健康管理支援事業」を実施しているところです。  
この事業の一環として、中部運輸局三重運輸支局は、関係各団体と相互に連携して健康管理対策の推進を図ることを目的とした「プロドライバーの健康づくりの推進に向けた包括的事業連携に関する協定」の締結式を下記のとおり執り行いますので、お知らせします。

記

1. 日 時 平成29年5月23日（火） 9:30～10:00

2. 場 所 三重運輸支局（津市霞出長常町字六ノ割1190-9）  
二階大会議室

3. 出席者 中部運輸局三重運輸支局  
一般社団法人三重県トラック協会  
公益社団法人三重県バス協会  
一般社団法人三重県タクシー協会  
全国健康保険協会三重支部

\* 当日の取材については、  
前日までに上記連絡先あてご連絡をお願いします。

- 中部運輸局三重運輸支局から県記者クラブへプレスリリース
- NHKニュースで3回放映
- 中部経済新聞地方版に記事掲載

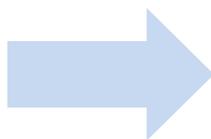
## 5. 中部運輸局が目指す健康管理支援事業

### 健康管理支援事業

活力ある組織作りと従業員の健康の維持・増進のために特定保健指導を活用しましょう！

特定保健指導とは……健診結果データに基づき、生活習慣(メタボリックシンドローム)の危険度が高いと判断される従業員(ドライバー)に対し、保健師や管理栄養士がサポート(健康相談)を行う。

メタボリックシンドローム  
該当者の減少



- ①脳卒中や心疾患によるドライバーの突然の発病、入院、死亡といった企業経営リスク低減
- ②ドライバーの生活の質が向上
- ③生活習慣病関連の医療費の増加抑止

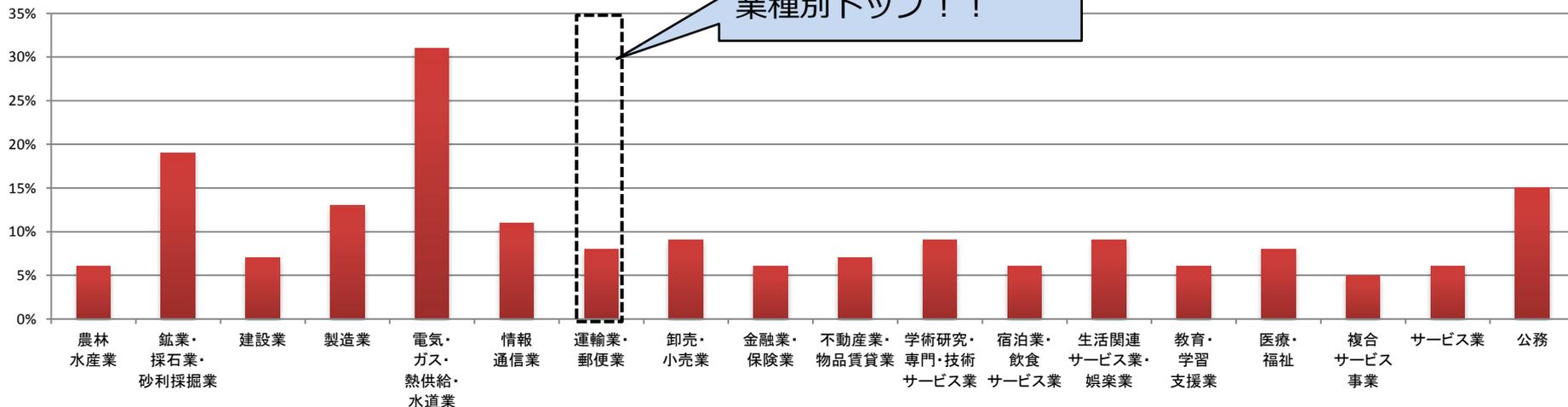
#### 〈参考〉

平成28年12月1日に開催された中部ブロック事業用自動車安全対策会議において目標設定

第2ステップ(特定健診・特定保健指導の活用)

・特定保健指導の受診率:業種別でトップ(平成30年目標)

#### 保健指導実施率 (6か月後評価)



平成30年目標  
業種別トップ！！

## 6.事業連携・協力

### ・健康宣言事業所の拡充

指導監督局の方針のもと、中部運輸局三重運輸支局主催の事業主を対象とした研修会事業所訪問等により、健康宣言事業所の拡充を図る。

### ・健診受診率、保健指導実施率の向上

健診・保健指導未実施者がいる事業所ごとに、健診未受診によるデメリットを提示。

中部運輸局三重運輸支局、団体（トラック協会、タクシー協会、バス協会）、事業主、協会けんぽ、連名で特定健診・保健指導の受診勧奨を実施することにより、実施率の向上を目指す。

職種や年齢等、データ分析によるポイントを絞った効果的な受診勧奨を実施することで、無関心層の興味を引き出し、受診率向上につなげる。

特定保健指導を断った事業所に対して、中部運輸局三重運輸支局との協力連携を仰ぐことで、特定保健指導率が向上する。

### ・医療費の抑制策

健診受診率、特定保健指導実施率が向上することで、全体の医療費の削減が見込まれる。

業界の若年層（35歳未満）への事業者健診による保健指導や健康相談を重点的に実施し、35歳到達による健康度の効果検証を実験的に実施する。

### ・事故発生率の低下

近年、運転中の脳疾患の発症、疲労の蓄積が原因とする事故が多く発生しており、事業所全体で健康づくりに取り組むことで、事故率の動向を検証する。

### ・営業成績の向上

健康に取り組む姿勢を外部に発信することで、企業のイメージアップに繋げる。

また、優秀な人材の確保、優良な取引先との新規契約が見込め、健康度が高まることで従業員の生産性や、事業の功績の動向を検証する。